

オフィシャルイベント

第49回 日本賞 教育コンテンツ国際コンクール



会 期：11月1日(火)～4日(金)
会 場：With Harajuku Hall
主 催：NHK
対 象：国内外の放送局、教育コンテンツ制作者、研究者、教育に関心のあるすべてのかた
公式サイト URL：https://www.nhk.or.jp/jp-prize

総来場者数(参加数)：2,686人(オンライン参加含む)
出展参加国と地域数：57の国と地域

■開催内容

日本賞は、NHKが主催する教育コンテンツの国際コンクールである。1965年の創設以来、メディアの力を信じ教育の可能性を広げる優れた作品に、賞を贈り続けてきている。審査をするのは、世界の制作者やジャーナリスト、教育関係者など。また、教育に関心のあるすべての人をつなぐプラットフォームとして、トークセッションや上映会などのイベントも開催している。

①コンクール

今年の世界57の国と地域から353件の応募があった。作品が扱うテーマは、差し迫った環境危機、いまだに続く難民、貧困問題。そして困難な状況に置かれている子どもについてといった、近年の課題に向き合うものであった。審査はオンラインとリアルでのハイブリッドで行い、授賞式はオンライン開催とした。下記、9本の作品と企画に賞を贈った。

受賞作品：

- ★グランプリ日本賞 ドゥーニャとアレppoのお姫様(カナダ)
- ★幼児向け部門最優秀賞(総務大臣賞) ちいさなトラさん：にわとりにエサをあげよう(デンマーク)
- ★児童向け部門最優秀賞(文部科学大臣賞) ドゥーニャとアレppoのお姫様(カナダ)
- ★青少年向け部門最優秀賞(外務大臣賞) スポットレス(オランダ)
- ★一般向け部門最優秀賞(東京都知事賞) ヤングプラトン(アイルランド、ベルギー、フランス、イギリス)
- ★デジタルメディア部門最優秀賞(経済産業大臣賞) 8K文化財プロジェクト(日本)
- ★特別賞・国際交流基金理事長賞 ルースと大きな岩(ベルギー、フランス、オランダ)
- ★特別賞・ユニセフ賞 霧の中の子どもたち(ベトナム)
- ★企画部門最優秀賞(放送文化基金賞) ティーントーク(エジプト)
- ★企画部門優秀賞(日本ユネスコ協会連盟賞) しずくの物語(バングラデシュ)

②公開イベント・上映会

コンクールの授賞式とあわせて、4日間にわたりハイブリッドで開催。日本語・英語で提供。内容：

- ・「環境」「多様性」「共感」の3つのテーマでの上映会
- ・自殺遺児の子どもを悲しみを扱ったドキュメンタリー作品の上映
- ・絵本作家ヨシタケシンスケをゲストに招いてのトークショー
- ・アメリカ、ドイツ、日本の公共放送の制作者が、最新のデジタルコンテンツを紹介するセッション
- ・歴代の企画部門受賞者に、制作後の反響を聞くセッション
- ・ウクライナの公共放送とオンラインでつなぎ、戦時下の子どもの教育について語るセッション
- ・ユニセフ事務局長と子どもたちの未来について考えるセッション

■2022年度の新規取り組みとその成果・特色など

◎本審査委員の招聘

新型コロナウイルスの感染状況に改善が見られたことにより、3年ぶりに本審査委員を東京に招聘。本審査委員は、直接集まった最終審査と授賞式を行っただけでなく、トークセッションや上映会といったイベントにもリアルで参加した。結果、作品についてのより率直で深い議論が可能となり、人と人とのつながりの力を再認識できるイベントとなった。

◎特設サイトの構築

特設サイトを構築したことで、「ファイナリスト作品の視聴」、「イベントへの参加」、「見逃し配信の視聴」を、ワンストップで利用できるようにした。使用者からは、使い勝手と画質の面で高評価をいただいた。



最終審査の様子
コロナ禍で初めて、
本審査委員を東京に招聘



オンライン授賞式



グランプリ受賞作品
『ドゥーニャとアレppoのお姫様』



テーマ別上映会「共感」



ウクライナ公共放送とのトークセッション